

## トラクターの操作講習会を開催

トラクターの操作講習会が6月3日に開催され、トラクターの取り扱いや運転操作などを長期研修生5名が学びました。

ヤンマーアグリジャパンの石川謙二さんが講師を務め、整備や洗車の際に注意すること、エンジンがかかる際の確認事項などの基本的な説明を受けました。実際に研修生がトラクターを運転し、畑の耕うん作業を行うなど、充実した内容の講習会となりました。



取っていました。運転の講習が始まると、研修生は緊張しながらもトラクターのエンジンをかけ、前進・後退・耕うんの作業をそれぞれ体験しました。機械操作の複雑さに初めは戸惑っていましたが、繰り返し練習するにつれ、緊張が和らいだ様子でした。

講師が横に付き添っての運転体験でしたが、研修生らはトラクターを運転し、畑を耕すことができましたことに満足した様子で、互いに研修内容を復習し、今後の農業研修に役立てようという意気込みを見せていました。

### 長期研修生に聞きました

#### 予想以上の難しさに苦労しました

車と違い、手順が多いことに驚きました。単に走るだけでなく、同時に作業機械の操作も必要となるので、操作するのが大変で、車以上にハンドルが利くため、転回する際の調節には特に苦労しました。運転操作だけで手一杯になってしまい、作業機械の操作が疎かになってしまいました。土の性質や作物によって、作業機械の回転数や歯の入れ方を変える必要があるため、これからの訓練でたくさん経験値を積んで身に付けたいと思います。



長期研修生  
みくりの 三栗野 祐司さん

1\_整備をする際の注意点を聞く長期研修生 2\_緊張の初運転 3\_慣れないギア操作に苦戦 4\_作業機械について説明する石川さん(右下)



あつがし  
千年公園  
ATSUKASHI SENNEN KOEN

～1000年のまちから、100年後の未来につなぐ公園～  
「あつがし千年公園」7月10日オープン



「阿津賀志山防塁」は「二重堀」とも呼ばれています

町のシンボルである阿津賀志山と、その裾野に広がる阿津賀志山防塁を望む西大枝地区に、その歴史的意義と長大なスケールを体感できる阿津賀志山防塁下二重堀地区歴史公園「あつがし千年公園」がオープンします。

公園内には、駐車場やトイレ、案内ギャラリイが整備され、国指定史跡「阿津賀志山防塁」や岩手県平泉町の中尊寺から譲り受けた、奥州藤原氏ゆかりの「中尊寺ハス」を間近で見学でき、自由に散策することができます。

7月10日は、午後7時から落成式を開催。防塁やハス池のライトアップも予定しています。11日から8月15日までは「くにみ蓮まつり2021」が開催され、毎週末は公園の案内や地元産品の販売ブースが設置される予定です。

町の新たな憩いの場となる「あつがし千年公園」で、800年の時を超え、今もなお続く国見の歴史物語に触れ、見ごろを迎える中尊寺ハスを愛でながら、奥州合戦当時に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

### オープニングイベント



今年ももうすぐ見頃を迎えます



1 ガイダンス施設とトイレ 2 屋根はハスの葉をイメージしたあずまや



## 地域おこし協力隊活動日記 vol.10



地域おこし協力隊  
岡野 希春

こんにちは、地域おこし協力隊の岡野希春です。国見町に移住して1年が経ちました。今回は私の活動内容についてお伝えします!!

### 関係人口創出プロジェクト「クニミノマド」を始動

今年度からクニミノマドでは、国見町の地域や人々との多様な関わりを生み出し、継続的に関わり続けられる仕組みを作ることで、町との関係人口創出に取り組みます。また、関係人口が生み出す地域内外の人材の相互作用により、地域活性化や地域づくりの担い手を創出していきます。第1弾企画として桃の木オーナー制度を新設しました。

### ■桃の木オーナー制度とは

このプログラムはあらかじめ申し込みを行い、生育過程を楽しみながら国見町の桃を受け取ることができる取り組みです。国見町は桃の産地ですが、クニミノマドが運営事務局となることで、生産者と消費者をつなぐ仕組みをつくり、新しい販路を開拓できると考えています。今年度はモニター募集を行い、1週間弱で目標の参加者を集めることができ、受付を終了しました。現在、協力農家さんを募集していますので、ご連絡をお待ちしています。今後ともよろしくお願いいたします。



企画調整課総合政策係 ☎ 585-2217